

武蔵丘短期大学ガバナンス・コードにかかる適合状況等に関する報告書(令和4年度)

作成日 令和4年9月22日

第1章 経営の安定性・継続性の確保	適合状況	特記事項
1-1 経営と教学の連携・協力	○	
1-2 中期的な計画の策定と盛り込むべき内容	○	1-2 (1)
1-3 危機管理を含めたコンプライアンスの在り方	○	
1-4 地域貢献	○	

第2章 自律的なガバナンス体制の確立	適合状況	特記事項
2-1 理事会機能の充実	○	
2-2 監事機能の充実	○	
2-3 評議員会機能の充実	○	

第3章 教学ガバナンスの充実	適合状況	特記事項
3-1 本学の役割の明確化と自己点検・評価の充実	○	3-1(2)
3-2 学長のリーダーシップと教員組織の充実	○	
3-3 教職員の資質向上	○	

第4章 情報の公開と公表	適合状況	特記事項
4-1 情報公開と発信	○	

【適合状況に関する特記事項説明】

○1-2(1)中期的な計画の策定と盛り込むべき内容

「1) 原則として5年以上の中期的な計画を策定している」について、本学園および各校（本学含む）として、令和2年度からの5カ年計画を策定した。しかし、本学園・本学を取り巻く環境および財務状況に変化が生じ、令和2年度から経営改善に向けた本格的な取組みを行う中で、令和3年度に新たな中期計画となる令和4年度～8年度（5カ年間）の経営改善計画を策定した。

○3-1(2)自己点検・評価の充実

「2)定期的な自己点検・評価」および「3)認証評価機関の評価結果をふまえた内容を記載」につ

いて、本学は令和3年度に、一般財団法人大学・短期大学基準協会による認証評価を受け、令和4年3月11日付で適格認定を受けた。評価結果の中期計画への反映は十分とは言えないが、全教職員で評価結果を共有し、問題点に対しては改善に努めている。また、定期的な自己点検・評価が不十分であると指摘されているため、令和4年度からは毎月自己点検・評価委員会を開催しており、報告書の作成・公表に向けて取り組んでいる。

以上